

舞鶴医療センター 教育目的
 1. 看護倫理に基づいた行動がとれるように人間性豊かな感性をはくくむ
 2. 科学的根拠に基づいた看護実践力を育成する
 3. 社会の動向、医療のニーズに対応するため、主体的学習を支援し、質の高い看護サービスを提供できる人材を育成する

到達目標	役割	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	課題レポート	
レベルⅠ 看護実践に必要な基本的能力を習得する	集合研修	採用時研修 3.4.5.14.21.28		優装の高い看護技術（吸引・採血） /2	倫理研修 /14	優装の高い看護技術（ハルンカテテル留置） /4		フイブ加アズメ呼吸 /6	リフレッシュ研修 /2	輸血・麻薬 /1		【リフレクソ】 課題レポートの発表 /9		その人らしさを支える看護とは	
	現場教育	IVナース 輸液管理受講					静脈内留置針 /1	筆記試験 /6		合格者 レベルⅢ認定					
		夜勤リフレクソ 夜勤完全シャドー1回		夜勤一人立ち (6月末目途)		実際の看護場面で KYT（レベルⅢと）		静脈内留置針 部署で演習			入院受け （指示受けは除く）		指示受け 病棟間研修		
		*年間を通じて必要時プリセプター面談を行う							フイブ加アズメ（副看護部長と） 呼吸管理						
レベルⅡ ①根拠に基づいた看護を実践する ②後輩と共に学習する	集合研修	・消耗品・製剤等物品管理における係のリーダー		フイブ加アズメ循環 /30	倫理上のジレンマ /24			フイブ加アズメ脳神経 /13			臨床推論 /12			エビデンスに基づいた看護とは	
	現場教育			フイブ加アズメ（副看護部長と） 循環				QQシャドー研修							
レベルⅢ ①個性を重視した看護を実践する ②看護実践者として、後輩に支援的役割を果たせる	集合研修	・小チームリーダー、サブリーダー ・日々のリーダー ・プリセプター	カンファレンスについて /12	医療安全 模擬カンファレンス KYT /9		リーダーシップ ① ケーススタディ オリエンテーション /18	医療倫理・看護倫理 /25		ケーススタディ 発表会 /10				リーダーシップ ② /8	自部署の看護力を高めるための自己の役割遂行	
	現場教育		インシデントカンファレンスの実施	レベルⅠとKYTの実施		日々のリーダー オリエンテーション		日々のリーダー シャドー研修	日々のリーダー開始 ケースカンファレンス実施						
			・退院前後訪問も含めた退院支援の実施 ・ケーススタディ												
レベルⅣ ①後輩の学習を支援する ②チームリーダーとして役割行動がとれる	集合研修	・チームリーダー ・OJTの指導 ・診療科リーダーの講師	問題解決技法（動画視聴） スタッフの意見を引き出すスキル/25 文献検討（動画視聴）		業務改善中間指導（個別対応）		【倫理】 倫理問題の解決 /22	ディベート /27	①業務改善成果発表 /30		文献レビューの発表 /26	看護研究とは (Web研修受講)		意思決定を支える看護とは	
	現場教育		・部署内の看護の質・業務改善に向けた取り組み ・APRINeラーニングの受講 ・専門学会や近畿グループ主催の研修、看護協会の研修に2回以上参加（9月までに1回、1月までに1回）												
レベルⅤ前期 専門性の発揮、管理・教育的役割モデルとなり、研究的に取り組む	集合研修	・代行 ・実習指導 ・学習会のリーダー （院外研修の伝達講習も含む）		看護管理研修2OH（eラーニング） /23							【倫理】 虐待 /15		自部署の看護サービスを向上させるための自己の取り組み		
	現場教育										・倫理の研修の後輩への伝達				
レベルⅤ後期	集合研修										研究論文提出（教育担当師長・看護部長室）	看護研究・QC活動発表 /26			
	現場教育														
プリセプター	集合研修	1. 新人にとって最も身近な相談者となる 2. 新人の役割モデルとなる		フォロー② 関係性支援 /26								振り返り③ /19	時期① /22		
	現場教育		プリセプター評価後リフレクション	プリセプター面談 プリセプター評価後リフレクション		プリセプター面談 プリセプター評価後リフレクション						プリセプター面談 プリセプター評価後リフレクション			
全員職員	集合研修	患者急変時に必要な基本的な行動が実践できる	BLS研修 /23			BLS研修 /25		BLS研修 /26		BLS研修 /28		BLS研修 /30			
		キャリアアップを目指し自己研鑽する					開催される院外研修を活用し学習する								
レベルⅤ以上	集合研修	委員会の参加		コミュニケーションスキル /30		危機管理能力の向上 ①災害 /6		看護を語る コンテスト /29		危機管理能力の向上 ②医療事故 /24		ディベート 看護管理に関して /22			
	現場教育														

認定に至らなかった場合、課題を明らかにし次年度、提出が必要なものが何か明確にしておく（ACTy 課題、最終レポート等）